



町章

御浜町の「み」を図案化したもので上の円形は常に平和であることを希い全体を扇形に末広とし、限りない発展をあらわしている。

町民憲章

わたくしたちは、快適な生活環境と、健全で文化的な、明るく住みよい平和な町の実現をめざして、ここに町民憲章を定めます。

- 一、自然を尊び、健康で快適な、住みよい町をつくりましょう。
- 一、意欲に満ち、活力あふれる、豊かな町をつくりましょう。
- 一、心豊かな、ふれあいのある、明るい町をつくりましょう。
- 一、教養を深め、文化のかおり高い、うるおいのある町をつくりましょう。
- 一、人を愛し、たすけあう、平和な町をつくりましょう。



町の花 みかんの花

「年中みかんのとれるまち」にふさわしく、町内一円に柑橘が栽培されており春先になると一面に白い花が咲きほのかな甘い香りを漂わせている。



町の鳥 ホオジロ

顔に顕著な白斑があるスズメに似た小鳥で、チツツチツチツツーチーとさえずり、俗にこれを「一筆啓上つかまつりそうろう」と表現されている。

松並木(クロマツ)、柑橘園等に多く住み、声がよいので昔からよく飼われる小鳥である。



町の木 クロマツ

樹皮は暗黒色で厚く、亀甲状に割れ目ができ、葉は太くて堅くオトコマツ、オマツ、オンマツとも呼ばれている。

熊野灘の七里御浜海岸に沿った松並木(クロマツ)は紺碧の海と調和し美しい景観を呈している。